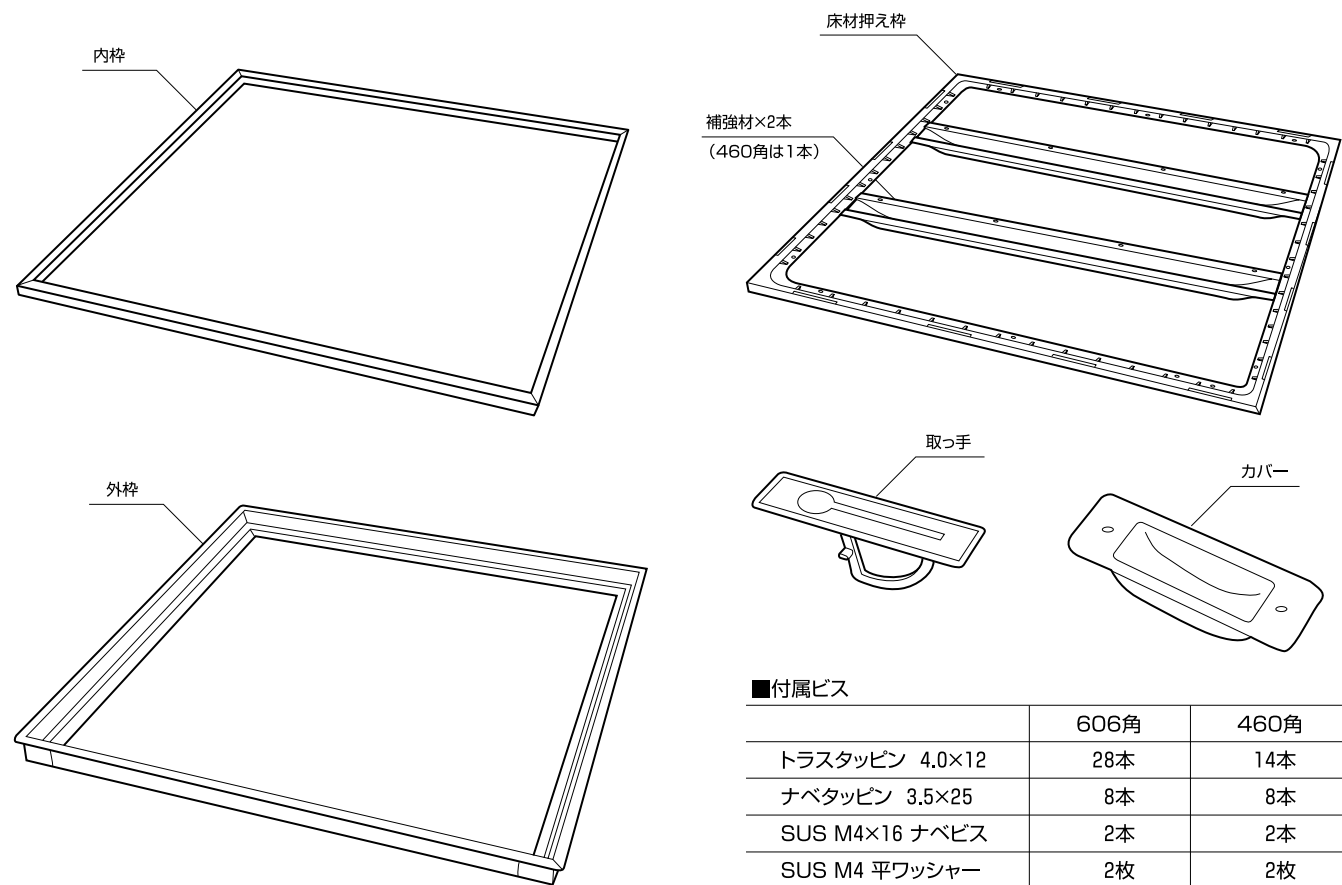


床下収納庫構成部品



■付属ビス

	606角	460角
トラスタップピン 4.0×12	28本	14本
ナベタップピン 3.5×25	8本	8本
SUS M4×16 ナベビス	2本	2本
SUS M4 平ワッシャー	2枚	2枚

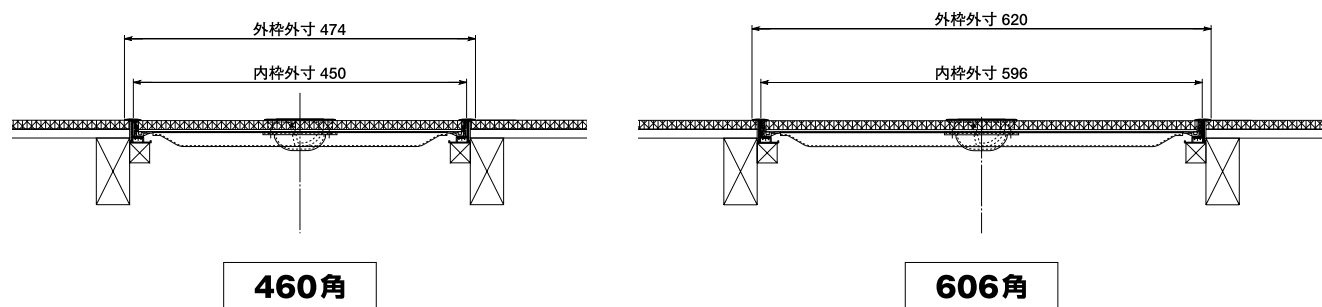
気密床下点検口

施工説明書

606角・460角

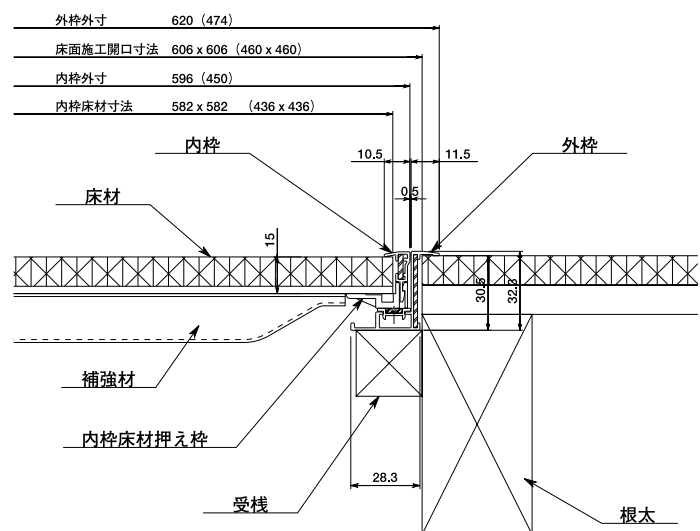
カラー / ブロンズ・シルバー

■外形寸法図



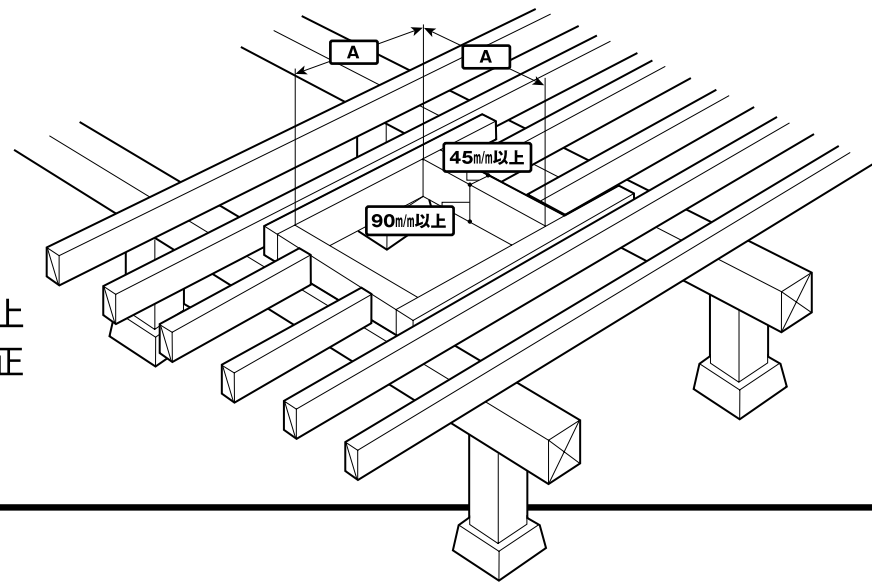
拡大図

() 内寸法は、460角



1 床下地

	A
606角	606
460角	460



※巾45mm以上・高さ90mm以上の根太で取付用補強枠を正確に施工して下さい。

2 床張り

床張り後■で施工した根太開口に合わせ床開口を作る。

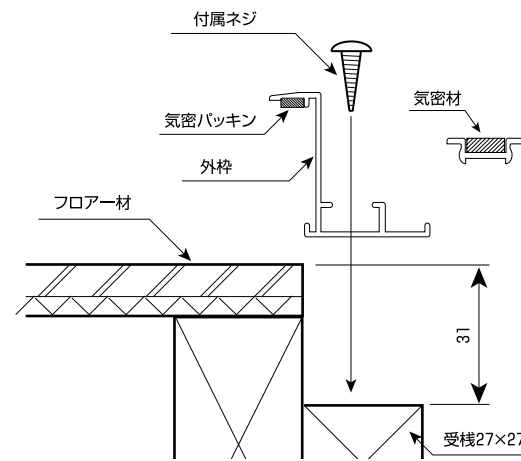
3 外枠の取付

- ①床開口部内側に27×27mmの角材を床面から31mmの深さの位置に取付ける。
- ②外枠の気密材をはずし、外枠を床開口部にはめる。
- ③付属ネジ(ナベタッピン3.5×25)で外枠を取付ける。
- ④気密材を外枠に取付ける。

<注意>

外枠を取付けた時外枠の気密パッキンがフローア材に密着している事を確認して下さい。

●完全に密着していないと気密性が保てません。

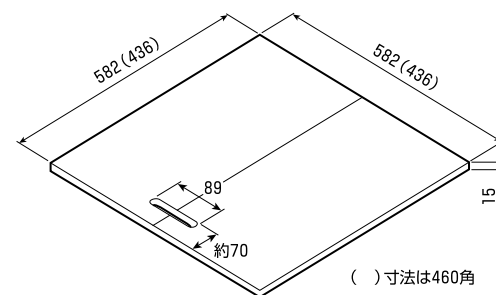


4 内枠の作り方

①床材の加工

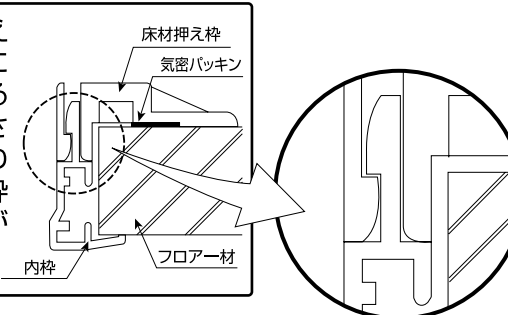
この商品は床材15mm用ですので床材が12mmの場合、捨て貼りをして15mmに調整して下さい。

※取手用穴は、付属の取手用シールを使い加工して下さい。



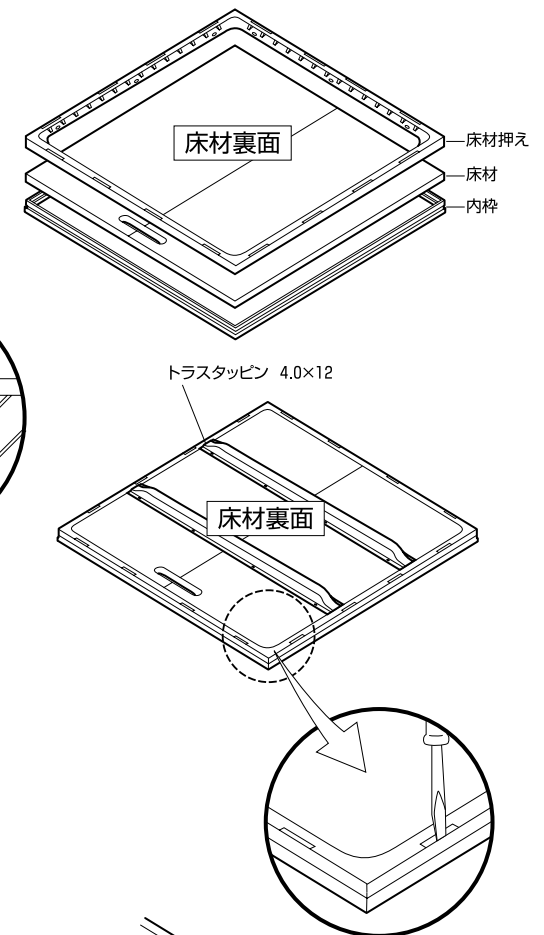
- ②内枠を裏返し、①で作られた床材を内枠に入れ、床材押え枠をかぶせ押し込む。
- 次に、床材押え枠と床材を付属ビス(トラスタッピン 4.0×12)で固定する。

※その時、床材押え枠が内枠に完全にはまり込んでいる事を確認して下さい。完全にはまり込んでないと内枠が外れる可能性があります。



☆床材押え枠取り外し方法

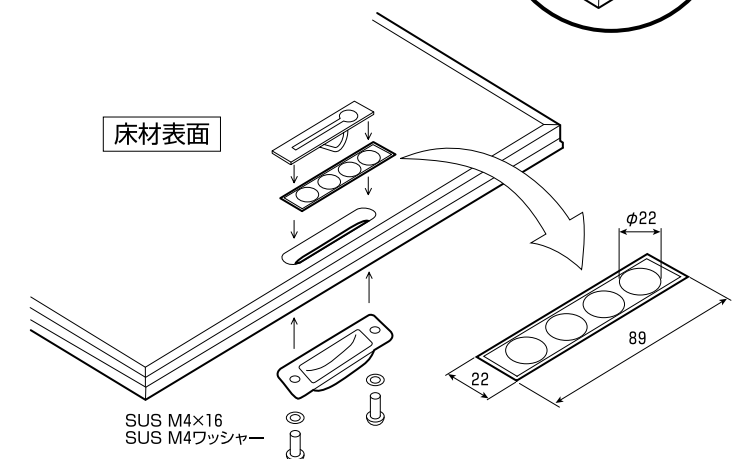
床材押え枠を取り外す場合は右図のように内枠と床材押え枠を止めているツメ部分に⊖マイナスドライバーを軽く差し込み端から順番に床材押え枠を一周するように外して下さい。
注意：この時⊖マイナスドライバーを強く差し込むと内枠及び床材押え枠を破損することがあります。



- ③補強材を取付ける。

※床材の継目と補強材が直角になるように取付けて下さい。

- ④取手を取付ける。



5 内蓋の取付

蓋を外枠へセットし、開閉に支障がないか、ガタツキがないかを確認して下さい。

